

CompTIA Project+



Take Control of Your Future with Project+ Certification

■ CompTIA Project+ とは

CompTIA Project+ は、プロジェクトマネジメントのスキルと知識を評価するワールドワイドの認定資格です。

小規模から中規模のプロジェクトを管理するプロフェッショナルを対象とし、プロジェクトライフサイクルの管理、適切なコミュニケーションの実施と管理、ステークホルダーとリソースの管理、プロジェクト文書の管理に必要なスキルと知識を評価します。

■ CompTIA Project+ の取得

CompTIA Project+ 認定資格は、小規模から中規模のプロジェクトを管理するプロフェッショナル向けの認定資格です。プロジェクトマネジメントの 12 カ月程度の実務経験で得られる知識やスキルを目安に設計されています。

CompTIA Project+ 認定資格試験では、プロジェクトライフサイクルの管理、適切なコミュニケーションの実施と管理、ステークホルダーとリソースの管理、プロジェクト文書の管理に必要なスキルと知識を評価します。CompTIA Project+ を取得することで、大規模なプロジェクト管理に向けたスキルを育成することも可能とします。

CompTIA Project+ を取得されるメリットは、以下の通りです。

■ プロジェクトマネジメントに必要な知識・スキルを体系的に学習することが可能です。

小規模から中規模プロジェクトを遂行する際に必要とされる、スコープ（プロジェクトの目的と範囲）、時間、コスト、品質、リソース、コミュニケーション、リスクマネジメントなどの分野を網羅的に学習することができ、業界を問わずプロジェクトマネジメントに必要な標準知識とベストプラクティスに基づく実践力を習得することが可能です。

■ 受験資格（前提条件）がありません。

CompTIA Project+ は、プロジェクトマネジメントにおいて 12 ヶ月程度の実務経験により得られるスキルを想定して設計されていますが、他のプロジェクトマネジメント認定資格と違い、受験資格（前提条件）は、必要とされていません。

■ 資格の更新がありません。

CompTIA Project+ は、他のプロジェクトマネジメント認定資格と違い、有効期限（資格の更新）が設定されていません。これは、CompTIA 認定資格は、IT 業界内で求められている様々な業務の基盤づくりが目的のためです。

■ 毎日受験をすることが可能です。

他の CompTIA 認定資格と同様、ピアソン VUE の全国 100 ヶ所以上の認定試験会場で毎日実施しています。他のプロジェクトマネジメント認定資格と違い、受験までの期間をあけることなくトレーニング後すぐに受験をしていただくことが可能です。



" 業界の業界による 業界のための資格 "

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会が中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME（サブジェクトマターエキスパート）と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

CompTIA Project+ SME

■ 海外 / 一部抜粋

- American Financial Group
- United States Army Space and Missile Defense Command
- Fujitsu
- KPMG Mexico Cardenas-Dosal
- NCR Corporation

■ 日本（50 音順）

- 株式会社クリエイトラボ
- 株式会社 TOKAI コミュニケーションズ
- 富士ゼロックス東京株式会社

■ CompTIA 認定資格のキャリアパスと CompTIA Project+ の位置づけ



■ CompTIA Project+ 出題範囲

CompTIA Project+ (PK0-004)			
第 1 章 プロジェクトの基本	36%	- プロジェクトの特性を要約することができる。 - プロジェクトの役割と責任を分類することができる。 - 標準的なプロジェクトのフェーズを比較対照することができる。 - プロジェクトコスト管理の基本を理解する。 - 一般的なプロジェクトチームの組織構造を特定することができる。 - 与えられたシナリオに基づき、プロジェクトのスケジュールを策定、展開することができる。 - アジャイル開発の基本的な特徴を特定することができる。 - 人的リソース、物理的リソース、人事マネジメントの重要性を説明することができる。	
第 2 章 プロジェクトの制約条件	17%	- 与えられたシナリオに基づいて、様々な制約条件を予測して、プロジェクト全体への影響を検討することができる。 - リスク戦略とリスク対応の重要性を説明することができる。	
第 3 章 コミュニケーション管理 / 変更管理	26%	- 与えられたシナリオに基づいて、適切なコミュニケーション手法を活用することができる。 - コミュニケーション手法に影響を与える要因を比較対照することができる。 - 一般的なコミュニケーションのトリガーについて説明し、対象者と根拠を特定することができる。 - 与えられたシナリオに基づいて、プロジェクトの状況から変更管理のプロセスを実施することができる。 - 組織変更の種類を理解することができる。	
第 4 章 プロジェクトツールとドキュメント	21%	- 様々なプロジェクト管理ツールを比較対照することができる。 - 与えられたシナリオに基づいて、プロジェクト主体の文書の分析をすることができる。 - パートナー / ベンダー主体の一般的な文書とその目的を特定することができる。	

■ CompTIA Project+ 試験概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
PK0-004	95 問	90 分	100 ～ 900 のスコア形式 710 以上

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：
https://www.comptia.jp/certif/comptia_certificaiton/